

# 第15回「立岩ダッシュ村」農業体験学習活動報告

第2回活動 令和5年5月13日(土) 曇り後雨

## みそ作り

立岩ダッシュ村の名物「みそ作り」!

今年も中村先生のご指導の下、みんなで挑戦しました!!

本格的に作るのは、なんだか  
難しそうと思っていましたが、  
なんと材料はたったの3つだけ!?  
大豆、塩、麴(今回は麦麴)で作ります。



エフロンに着替えて、みんなやる気満々!  
まずは蒸した大豆を潰します。



逃げる大豆に悪戦苦闘しつつも、あらかた潰したら、塩を加えてよく混ぜます。

まだ温かい大豆の感触に驚きながらも、しっかり混ぜます。麴も加えて更に混ぜます。



材料を全部混ぜられたら、自分用にジッパーバックに詰めていきます。  
この時に、空気なるべく入らないように、隙間なく詰めていくのが難しかったです。(；ω)



中村先生が、立岩ダッシュ村の先輩のみそを見せてくれましたが、色、香りが違って  
みんなびっくりしていました。半年ほどで、今回のみそもこんな感じに仕上がるそうです。  
みそは麴菌などの微生物たちの力で仕上がります。自宅でゆっくり育ててみましょう！



**残りのみそは、公民館で保管しますので、樽に詰めてみそ作り終了です！  
みんなお疲れ様でした。お弁当を食べて、午後からの活動に備えます！！**



## 稲作体験①(箱まき)



雨が降っていたので、農協の駐車場で作業させていただきました。  
いよいよ、稲作体験のスタートです！稲作と言えば田植えのイメージが強いですが、  
立岩ダッシュ村では、田植えの苗も自分たちで育てます。  
たっぴいと水を吸わせた育苗箱に、種籾を目一杯敷き詰めました。





どの班もきれいに敷き詰められました。(\*^▽^\*)  
しっかりと種枘を押し付けたら、覆土をして完成です。

この育苗箱は、立岩の方々が苗に育ててくださいます。ヽ(o)／



お米を作るには、普段口になっている形になるまでに、たくさんの作業があります。  
漢字の「米」は稲穂の実の象形文字ですが、分解すると八、十、八となります。  
収穫するまでに八十八の手間がかかるという説もあるほどです。  
立岩の方々の力をお借りして、出来るだけ作業に参加していきましょう！！

あいにくの雨でしたので、公民館に戻って、池谷さんから縄の結び方「ローピング」についてご指導いただきました。最初は戸惑っていた子達も、初めて三つ編みをした子も集中して様々な結び方や自分でアレンジを楽しみました♪



稲刈り・はざかけの時に使いますよ！  
覚えておいておいてくださいね！！

せっかくなので、  
みそに手作りラベルを  
付けてみました。  
ますます、世界に一つ  
だけのみそですね！！



最後に、今日の活動をしおりに書き込みます。別ノートにまとめている子もいました。雨の中でしたが、学びの多い一日でしたね。次回も元気に参加してください！！